

## 2022 年度 後期 Java プログラミング 選択科目 2 単位

### 時間・場所

時間：金曜日 2 時限目

場所：14-201

- ・本授業は原則対面で行う。状況により Zoom でのオンライン授業となる場合がある。
- ・演習の時間を多く設けているので、必ず PC を持参すること。
- ・授業資料の配布、各種提出物は CoursePower にて行う。

### 講義の目的

Java はオブジェクト指向言語であり、大規模システムから携帯端末のアプリケーションまで、様々なコンピュータシステムの実装に利用されている。本講義では、プログラミング実習を行いながら Java 言語の基本を学ぶことにより、オブジェクト指向の概念を身につける。さらに GUI 等、これを応用したプログラミング技術についても扱う。

- ・Java の習得
- ・統合開発環境(Eclipse/IntelliJ IDEA)利用方法の学習
- ・前提知識
  - (何らかの言語での) プログラミング経験
  - オブジェクト指向の概念(C++)
- ・先修科目：「上級プログラミング」

### テキスト・参考書

テキストは指定しない。授業は適宜講義資料を配布して行う。

参考図書:[改訂第2版]Java 言語プログラミングレッスン 上・下, 結城 浩(著), SoftBank Creative, 各 2400 円, ISBN4-7973-3211-5, ISBN4-7973-3212-3

### 講義内容とスケジュール

裏面に表記

### 成績評価

- ・レポート(15%), 理解確認テスト (35%) , 期末試験 (35%) , 演習課題 (15%) で、総合的に評価する。
- ・原則全て出席すること

### **演習課題の提出について**

- ・課題の提出期限は原則 1 週間後の授業開始前とする．締め切り期日後 1 週間以内に提出された課題の評価点は最大で 70%とする．締め切り期日後，1 週ンを越えて遅れた場合は評価対象としない．
- ・課題の提出は CoursePower で行う．

### **レポートの提出について**

- ・締め切り期日後 1 週間以内の遅延レポートの評価点は最大で 70%とする．
- ・締め切り期日後，1 週ンを越えて遅れたレポートの得点は原則 0 となる．
- ・レポートにコピー部分があると判断された場合は，両者ともに大幅な減点．
- ・レポートは原則，CoursePoswer での提出とする．

### **実施体制**

- ・担当教員

中野有紀子      居室：11 号館 1214 室，      e-mail: y.nakano@st.seikei.ac.jp

- ・TA

伊藤 廣瀬

## 講義スケジュール

回	内容
1	環境設定とソースプログラムの作成・コンパイル・実行
2	メソッド, 変数と型, 型の変換
3	クラス, インスタンス (1)
4	クラス, インスタンス (2)
5	継承 (1)
6	継承 (2)
7	前半まとめ
8	抽象クラス、インタフェース (1)
9	抽象クラス、インタフェース (2)
10	パッケージ, コレクション (1)
11	パッケージ, コレクション (2)
12	スレッド(1)
13	スレッド(2)
14	まとめ